

## <対策のポイント>

アフリカにおける主要作物の栄養成分に着目した育種基盤の整備と栄養強化新品種等の開発を通じて、栄養不良の改善に貢献します。また、研究成果をアフリカ開発会議等の国際会議の場で周知し、国際社会における我が国のプレゼンスの向上を図ります。

## <事業目標>

在来品種より栄養価の高いヤムイモの系統を2つ以上、ササゲの系統を3つ以上開発し、作物ごとに高収量となる栽培体系の構築 [令和7年度まで]

## <事業の内容>

### 1. 栄養強化ヤムイモ新品種等の開発

- アフリカの主食作物であるヤムイモについて、これまでの事業で選抜した低肥沃土壌で生育する系統に、**高栄養（デンプン）、高ポリフェノール、高ビタミン等の特徴を付与した高栄養系統を開発**します。また、植物成長促進細菌等を利用した、**生産性向上に向けた新たな栽培体系を構築**します。

### 2. 栄養強化ササゲ新品種等の開発

- アフリカでタンパク源として重要なササゲについて、これまでの事業で選抜した**高タンパクや高ポリフェノール系統の特性を現地奨励品種に導入し、高栄養系統を開発**します。また、我が国の支援により開発された栄養成分解析手法を活用し、**妊娠中に摂取が推奨される葉酸や血圧降下作用のあるACE阻害作用物質を豊富に含む系統を選抜**します。

## <事業イメージ>



## <事業の流れ>



【お問い合わせ先】 (1) 輸出・国際局新興地域グループ (03-3502-5913)  
 (2) 農林水産技術会議事務局国際研究官室 (03-3502-7466)